

会議等名	平成 25 年 第 2 回海老名市外部評価委員会
日 時	平成 25 年 4 月 16 日 (火) 14 : 00 ~ 15 : 30
場 所	海老名市役所 3 階 政策審議室
出席者	出席者：大治委員長、諏訪副委員長、成瀬副委員長、小島委員、古河委員、牛村委員、谷川委員、門倉（久）委員、門倉（正）委員、石川委員、斉藤委員、古谷委員（12 名） 海老名市：清水財務部長、秦財務部次長、橋本参事兼企画財政課長、告原主幹兼政策経営係長、吉岡主事、西尾
<p>1 開 会 橋本 財務部参事兼企画財政課長</p> <p>2 委員長あいさつ 本日の委員会では、主に外部評価の対象となる政策を決定していきたいので、よろしくお願ひしたい。</p> <p>3 議 題 【議事進行：大治委員長】 (1) 外部評価の対象となる政策の決定について</p> <p>① 外部評価対象事業（政策）の決定について 評価は、選定した政策に位置付けられている全事務事業を評価することとし、グループに分かれ、事務事業数が各グループ約 20 事業となるよう、評価したい政策を第 4 希望程度まで出し、他グループと重なった場合は調整し、評価する政策を以下のとおり決定した。</p> <p><評価する政策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Aグループ→第 1 章 政策 3：誰もがいきいきと暮らせるまちづくり 第 5 章 政策 1：活力と魅力あふれる産業の振興 ・ Bグループ→第 1 章 政策 2：高齢者が元気なまちづくり 第 4 章 政策 4：市民生活を守る安全安心なまちづくり 第 4 章 政策 5：災害に強いまちづくり ・ Cグループ→第 4 章 政策 1：住みたい住み続けたいまちの実現 第 4 章 政策 2：にぎわいと活力のある元気なまちづくり 第 4 章 政策 7：地球環境に配慮した低炭素社会への転換 <p>② 平成 25 年度海老名市行政評価実施方針について 実施方針に基づき、今年度のスケジュール等を事務局より説明。</p> <p><スケジュール></p> <p>5 月中旬 担当部課評価済みの行政評価調書について、各グループ毎に評価する事業の調書のみを送付</p> <p>5 月 24 日(金) グループ毎にヒアリングのポイントや質問事項、提供を依頼す</p>	

6月上旬	る資料等を決めてもらう。(第3回外部評価委員会) 内部評価済みの行政評価調書及び担当課から提出された資料等を外部評価委員へ送付
6月中旬～7月	外部評価の実施

<主な質疑応答>

【委員】 昨年度は外部評価と内部評価を同時並行で進めたが、今年度の内部評価はいつ実施するのか。

【事務局】 現在担当部課評価を実施しており、担当部課評価が記載された行政評価調書をゴールデンウィーク明け以降に各委員に送付する。内部評価は5月に実施し、6月中旬以降に行う外部評価のヒアリングの前には内部評価も記入済みの行政評価調書を各委員に送付する。

【委員】 他のグループの評価対象事業で担当課等へ聞きたいことがある場合は聞いても構わないか。

【事務局】 聞きたい内容は評価を行うグループへ伝え、評価するグループでその内容を担当課等へ聞くか否かは判断してほしい。

【委員】 今回政策単位で評価する事業を選定しているが、他グループで評価する事業に関連する事業がある場合は調整等行うのか。

【事務局】 ヒアリング等の調整も必要となるため、今回は選定した政策のみを評価することとしてほしい。なお、今回実施した結果、関連する事業を評価すべきとの意見があれば、政策選定段階で考慮するなど今後の課題としたい。

(2) 補助金等の検証に伴う市の対応について

前回の外部評価委員会での委員からの意見を受け、団体運営補助等に係る補助金の検証後の市の対応について報告。

<主な質疑応答>

【委員】 補助金の実績報告書はフォーマット化されているのか。

【事務局】 様式として要綱に定めている。

【委員】 ホームページでの公開にあたっては、補助金等が実質的に市民に役立っていることがわかるよう工夫してほしい。

【事務局】 現在、補助金等名、補助金額、交付先など、どこまで公開できるかも含め、検討を進めている。

(3) その他

平成 25 年 第 3 回海老名市外部評価委員会の日程について

- ・日 時 平成 25 年 5 月 24 日 (金) 午後 2 時より
- ・場 所 海老名市役所 3 階 政策審議室
- ・案 件

外部グループ別評価作業の準備について

(ヒアリングのポイント、ヒアリング時の担当課への質問事項、担当課等へ提供を依頼する資料等の整理) ほか

4 閉 会

橋本 財務部参事兼企画財政課長

以 上